

SUGAの『節電』提案

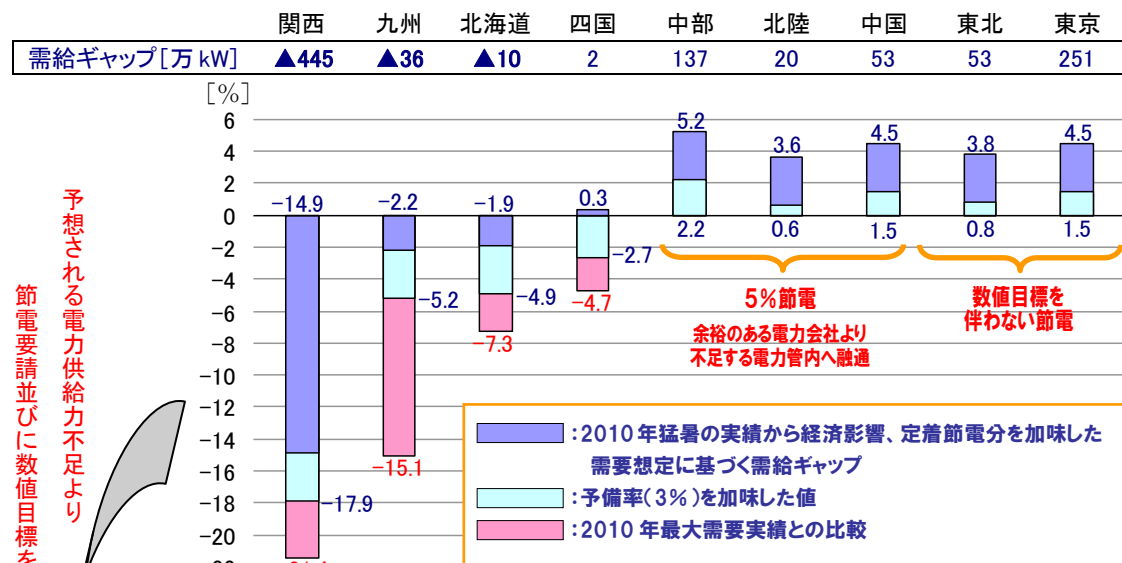
☆電力供給不足に伴う節電対策への協力☆

節電対策に関する情報提供とチューニング/中長期の省エネによるお客様の節電について

◇ 電力供給事情

各電力管内(沖縄を除く)において、以下のように節電要請並びに数値目標が公表されました。(2012/5/18, 電力需給に関する検討会合より)

今夏の需給ギャップ見込み

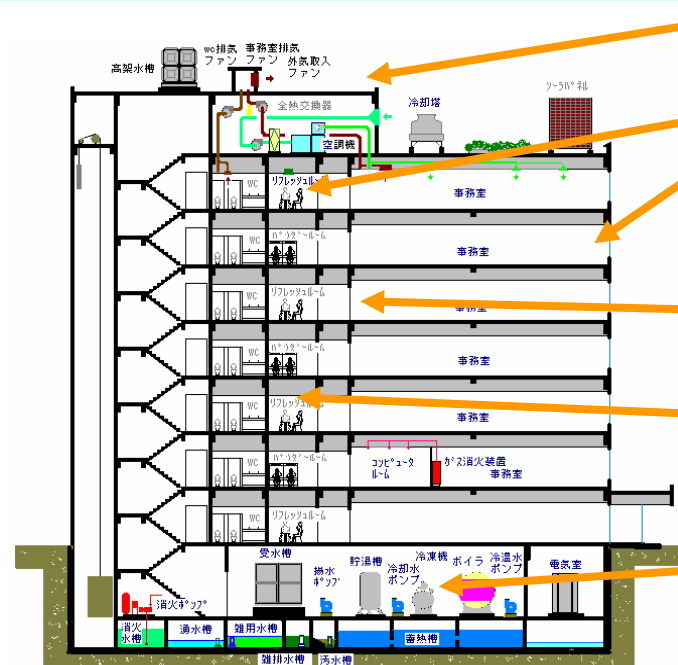


各電力会社における今夏の需給対策

	関西	九州	北海道	四国	中部	北陸	中国	東北	東京
※1, 2 需給検証委報告	▲14.9% (▲17.9%)	▲2.2% (▲5.2%)	▲1.9% (▲4.9%)	0.3% (▲2.7%)	5.2% (2.2%)	3.6% (0.6%)	4.5% (1.5%)	3.8% (0.8%)	4.5% (1.5%)
供給予備率	(▲21.4%)	(▲15.1%)	(▲7.3%)	(▲4.7%)	-	-	-	-	-
2010年 需要実績比									
節電要請 7/2~9/28 平日9時~20時	○	○	○	○	○	○	○	○	○
数値目標 ※3, 4, 5 7/2~9/7 (但し、北海道は7/23より) 平日9時~20時	▲20% ↓ ▲15%	▲12% ↓ ▲10%	▲7% ←	▲5% ↓ ▲7%	▲5%	▲5%	▲5%	-	-
計画停電	準備を進める				-	-	-	-	-

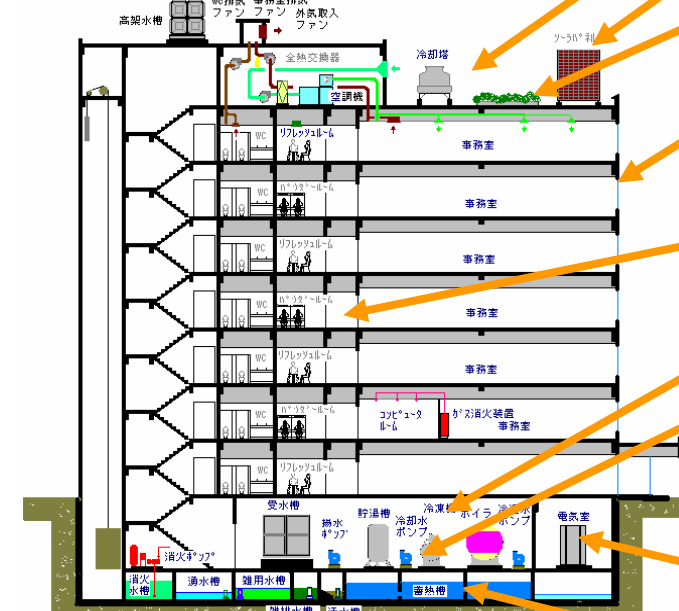
※1 供給予備率=(供給力-需要見通し)/需要見通し×100 [%]
 ※2 供給予備率欄の()内数値は、予備率3%を考慮した値を示す
 ※3 数値目標は2010年需要実績を基準とする
 ※4 北海道のみ9/10~9/14の17時~20時も対象
 ※5 原発再稼働により見直しを考えられます

◇ 節電対策項目



運用管理レベル

- ・エアコン屋外機コイル清掃
- ・外気導入量低減並びに排気量の低減
- ・ビル居住者へのエネルギー効率化PRと協力依頼
- ・ブラインドやカーテンにより日射負荷を減らす
- ・夜間の涼しい外気を屋内に導入(ナイトパージ)
- ・窓付近の照明器具の昼時間消灯/調光
- ・使用室の集約により不使用の空調/照明停止
- ・残業の中止・残業室の設定
- ・エアコンのコイル/フィルターを清掃
- ・デジタル温度計を設置(見える化)
- ・貯湯式電気湯沸器を停止・自販機の停止
- ・ファンの省エネベルト使用
- ・コイル洗浄・ストレーナ清掃



改修更新レベル

- ・エアコン屋外機水噴霧
- ・太陽光発電システムの導入
- ・屋上緑化・散水
- ・屋上断熱の強化(遮熱塗装/断熱)
- ・窓に遮光フィルムを貼る
- ・高効率照明器具(Hf照明/LED照明)を導入
- ・高効率反射板の取り付け
- ・人感センサー/タイマー不要照明の消灯
- ・最少外気取り入れ制御(CO₂制御)導入
- ・換気コントローラの利用
- ・ガス冷房(GHP/吸収式冷凍機等)へ変換検討
- ・冷温水/冷却水ポンプにおける搬送動力低減
- ・給排気ファンにおける搬送動力低減
- ・ポンプ/ファンのモータを高効率モータに変更
- ・冷凍機、空調機を高効率機器に更新
- ・デマンド制御導入
- ・エネルギーの見える化、BEMS*導入
- ・蓄熱設備を検討導入(水蓄熱・躯体蓄熱)

* BEMS (Building and Energy Management System: ビルエネルギー管理システム)
 ビルの機器・設備等の運転状態を監視、計量し現状を把握することで、機器・設備等の運用改善を行いエネルギー消費量の削減を図るシステム

節電チェックシート (今夏/中長期の節電への取り組み)

2012年6月1日

区分	項目	実施済	実施予定	実施不可	適用外	備考
運用管理レベル	空調	室内冷房設定温度を上げる (1℃上げると消費電力3~4%低減)				28℃程度
		デジタル温度計を設置する。「室温の見える化」				こまめな調整
		会議室等使用時には、開始前の予冷房禁止及び終了後の冷房断を徹底させる				
		社員の執務室を集約し、空調面積を減らす (照明負荷を減らす効果もある)				
		外気取入れ量を減らす (ダンパーの調整)				ビル管法との調整
		エアコン室内機を間欠運転する				集中リモコンにて対応
		ブラインドやカーテンにより日射負荷を減らす				
		エアコン室外機のコイルを清掃する				
		残業の中止、残業室の設置				
		廊下やELVホール等居室以外の冷房停止する				
		非使用室の冷房を止める				
		エアコン室内機のコイル及びフィルターを清掃する				
		窓、出入り口扉等の開放禁止				
		ファンベルトを省エネベルトに交換する (機器消費電力3~5%程低減)				
		夜間の涼しい外気を屋内に導入する。				ナイトページ
	衛生	貯湯式電気湯沸器を停止する				
		エアタオル、温水便座の使用を停止する				
		電気ポット・貯湯式コーヒーマーカーの電源を切りコンセントを抜く				
照明・電気	昼休み消灯を実施する					
	廊下、トイレ等の照明を間引きする					
	窓側の照明を消灯する。					
	使用可能なプリンターを制限する。					
	パソコンは、省エネモードにする、長時間使用しない時は停止					
その他	事業所における、節電の意識啓蒙					
	倉庫・便所等の給排気ファンを間欠運転する					
改修更新レベル	空調	窓ガラスに遮光フィルムを貼る				
		エアコン屋外機水噴霧 (機器消費電力15%程度低減)				
		ポンプやファンのモーターを高効率モーターに変える				
		ポンプやファンにインバータ制御を導入し、搬送動力を下げる				
		エアコンや冷凍機を高効率な機器へ更新する				
		蓄熱設備を検討導入する				氷蓄熱・躯体蓄熱
		ガス冷房へ変換する				CO2の増加
	照明・電気	事務所等に自動調光システムを導入する				
		スイッチを細分化し、不要な部分の照明を消灯する。				
		高効率の反射板の取り付け				
		トイレ等に自動点灯、自動消灯システムを導入する				
		照明器具をHf照明器具へ更新する				
		LED照明を導入する				
	その他	デマンド制御を導入する				
		屋上緑化・散水				
太陽光発電システムの導入						
	屋上断熱					